

平成 26 年度 事前評価点検表（内部評価）

事業名	主要地方道 伏見柳谷高槻線（道路改良事業）	
担当部署	都市整備部 交通道路室 道路整備課 建設グループ（連絡先 06 - 6944 - 9276）	
事業箇所	高槻市別所新町～松原町	
目的	<p>国道 171 号と国道 170 号及び府道伏見柳谷高槻線が交差する八丁畷交差点から、北側流入部にあたる府道道伏見柳谷高槻線（南行き車線）の別所交差点までの 900m間は、高槻市北部及び高槻市中心部から八丁畷交差点へ向けて流入する車両が非常に多く、慢性的な渋滞が発生している。</p> <p>また、国道 171 号八丁畷交差点改良、高槻駅松原線の整備に伴い、交通流の変化が見込まれる。</p> <p>この渋滞を緩和するため、周辺道路が合流する南行き車線を 1 車線から 2 車線に増やし、当該区間の円滑な交通を確保することを目的とする事業である。</p>	
内容	局所的な現道拡幅 延長：L=900m（八丁畷交差点～別所交差点） (現況) (計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅員：W=17.0m</li> <li>2 車線</li> <li>両側歩道あり</li> </ul>
事業費	全体事業費：約 3.0 億円 (内訳) 調査費等 約 0.1 億円 工事費 約 2.9 億円	
	【事業費の積算根拠】 予備設計から数量を算出 事業費は積み上げにより算出	【工事費の内訳】 擁壁工 約 1.2 億円 水路 BOX 工 約 0.5 億円 歩道復旧工 約 0.6 億円 車道舗装工 約 0.6 億円
事業費の変動要因	【今後の事業費変動要因の予測】 特になし	
維持管理費	5.0 百万円/年・k m	
関連事業	国道 171 号（八丁畷交差点・国事業）、（都）高槻駅松原線（高槻市事業）	
上位計画等における位置付け	<p>大阪府都市整備中期計画（案）(H24.3)</p> <p>○本箇所は休止としているが、本計画に定めている休止再開の条件が整ったため、事業計画の一部変更を行い休止再開するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道 171 号八丁畷交差点改良、高槻駅松原線の整備など本箇所の整備必要性が増大したこと</li> <li>・大阪医科大学及び高槻市公園用地（阪急京都線交差部以南）の無償使用の合意が得られたこと</li> <li>・事業費の縮減が図れ、また周辺地元の合意、高槻市の協力体制が整ったこと</li> </ul>	
優先度	本箇所は、慢性的な渋滞が発生しており、国道 171 号八丁畷交差点改良、高槻駅松原線が整備されることから、交通流の変化が見込まれるため、円滑な交通を確保することが当該地域の緊急の課題であり、早急な対策が必要である。	

事業を巡る社会経済情勢等	<p>○当該道路状況</p> <p>八丁畷交差点北側の南行き車線については、高槻市北部から流入し信号で停車する車両と高槻市中心部から右折し国道 171 号に向かう車両が重なり、別所交差点までの 900m間、慢性的に渋滞している。</p> <p>○国道 171 号八丁畷交差点改良、高槻駅松原線の整備に伴い、交通流の変化が見込まれる。</p> <p>○現況交通量（観測値 平成 21 年 9 月）</p> <p><u>八丁松原前 断面交通量</u></p> <p>自動車交通量 : 21,600 台/日 自転車交通量 : 2,270 台/日（阪急北側横断歩道、南北方向合計） 歩行者交通量 : 620 人/日（ " " ）</p> <p>○交通事故発生状況（八丁畷交差点から別所交差点までの 900mの区間）</p> <p>H23～H25（3 年間）：66 件（うち死亡事故：0 件）</p>
地元の協力体制等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高槻市より渋滞対策を求められている。</li> <li>・高槻市より八丁松原側の公園用地について無償使用する承諾を得ている。</li> <li>・平成 26 年 8 月、高槻市が周辺地元に計画内容及び事業について説明し、同意を得た。</li> <li>・平成 26 年 12 月、高槻市が、拡幅部分の地権者である大阪医科大学へ、大阪府に土地を無償使用させることについて依頼、同大学より了解を得た。</li> <li>・今後も高槻市の協力を得ながら、関係機関及び地元調整を実施し整備を進めていく。</li> </ul>
事業の投資効果 <費用便益分析> または <代替指標>	現道拡幅事業における費用便益分析手法は確立されていない。
事業効果の定性的分析 (安心・安全、活力、快適性等の有効性)	<p>【効果項目】</p> <p>&lt;活力&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・渋滞緩和による走行性の向上、定時性の確保</li> </ul> <p>&lt;快適性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通行性の向上</li> <li>・渋滞緩和による大気汚染、騒音など地域環境の改善</li> </ul> <p>【受益者】</p> <p>沿道住民、道路利用者</p>
事業段階ごとの進捗予定と効果	平成 26～27 年度：詳細設計 平成 27～29 年度：工事
完成予定年度	平成 29 年度
代替手法との比較検討	本箇所では円滑な交通を確保するためには、南側車線を 1 車線増やすことが最善策であり代替案はない。
自然環境等への影響とその対策	周辺は市街地が形成されており、本事業において新たに自然環境に影響を与えることはない。
その他特記事項	特になし
評価結果	<p><u>事業実施</u></p> <p>&lt;判断の理由&gt;</p> <p>八丁畷交差点から別所交差点までの 900m間は、高槻市北部及び高槻市中心部から流入する車両が非常に多く、慢性的な渋滞が発生している。このため、南側車線を 1 車線増やすことにより、当該区間の渋滞が緩和することができる。</p> <p>また、地元同意、高槻市の事業協力体制、事業用地の無償使用など整備条件が整ったことから「事業実施」とする。</p>

平成26年度 事前評価(主要地方道 伏見柳谷高槻線(道路改良事業))

<p>事業箇所図</p>	<p>現況写真</p> <p>① JR高架部</p> <p>② 八丁松原前</p>	<p>標準断面図(八丁松原前) (1-1断面) (単位:m)</p> <p>(整備前)</p> <p>(整備後)</p>
--------------	---	--

平面図

(都)高槻駅松原線

事業区間 L=900m

①撮影方向

八丁松原公園

八丁交差点

別所交差点

1-1断面

大阪医科大学

別所交差点 (車線数は現状のとおりで区画線工等実施 約100m)

JR高架部 (現道幅で3車化 約350m)

八丁松原前 (拡幅して3車化 約450m)